



【事務所】

☎274-0825 船橋市前原西8-24-8
☎047(490)3333 FAX 047(465)7117
Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp
ホームページ http://www.hiroei.jp

【自宅】

☎273-0862 船橋市駿河台2-29-18
☎047(425)1110 携帯電話 090-3144-6990

次のうち正しい言葉はどちらでしょうか。（正解は次頁の終わりに）

1. 農家が台風で被害を ①受けた。
②こうむった。
2. 人々の期待は ①いやが上にも 盛り上がった。
②いやが応でも

最近では異常天候の連続です。9月上旬から秋雨となったり超大型台風が日本に接近したり、豪雨による川の氾濫など、甚大な被害が発生しています。幸いにも船橋市の被害は少なく有り難いことだと思います。



亡父から常々「稲穂は実りとともに頭(こぶ)を垂れる。人もこうでなければならぬ」と言われていました。私は、この言葉を胸に刻み生きてきました。稲穂が実るのも、果実が実るのも秋です。いよいよ収穫というその時期に洪水や強風により、汗の結晶が水泡に帰すことはつらいことです。鬼怒川の決壊で家が流されたり、実りが近い田圃(たんぼ)一面が濁流に飲み込まれ全滅している様子に心が痛みます。

さて船橋市議会の9月議会は10月16日まであります。長い歴史の中で、9月議会と12議会の間には別途開催されていた「決算特別委員会」を、来年度予算に反映できるようにと、今回初めて同委員会を9月議会を延長して議会中に行うことになったのです。

議会でも、議会費として来年度予算に要望したいものを各会派から持ち寄り検討することになっています。9月28日に会派代表者会議で最終的な検討を行いました。希望は13項目ありましたが、①控室のカーテンのクリーニングは、2年に一回だったものを年一回行うこと。②控室に少ないコンセントを増やすこと。の2点を要望することにしました。

一番検討時間を要したものが、控室の椅子についてでした。最初は、切れたり傷んだりしているものの張り替えをすることになっていましたが、50脚すべて新品にしてもらいたい、とか、すべて張り替えしてもらいたい。などの意見がありました。私は「まだ使えるものを廃棄してしまうのは無駄遣いだ」と主張して、結局、必要最小限度の張り替えをすることで決着しました。

また、各会派の控室にシュレッダーを配置して貰いたい、という要望がありました。9つの会派のうち、3つの会派は既に自己費用で購入していましたが、そこを含めて「買ってもらえるなら欲しい」という会派が大半でした。ここでも私は「うちの会派は秘密事が無いから必要ない。もし買うなら1つだけ買って、廊下やエレベーター前のスペースに置いて、皆で使用したらいい」と反対しました。ちなみに、シュレッダー1台58,104円だそうです。議会事務局にも大きなシュレッダーが1台あり、最終的には必要なし、との結論になりました。



昨年「タブレット端末を議員全員に購入し配布すべし」も、私は「必要無し。必要だっ



たら自己負担で購入すべきである」と主張し没にしましたが、議員の多くは、議会費即ち税金を使わせて戴いていることが念頭にないかのようです。

さて、ここから9月議会での質疑を書きます。

①議会が教育委員会に圧力!?

以前にも少し触れましたが、2年ほど前、議会のトップが教育委員会に「卒業式や入学式等の学校行事に、議員を招待してもらいたい」と要望しました。これは議会全体で確認したことでなく、全く個人的な要望でしたが、これを受けた教育委員会側は「議会の要望」と受け取り、各学校長に「議会から要請があった」というような話をしてしまいました。教育委員会は政治的に中立であり、議会のトップがしてはいけない行為でした。



さらに、某議員は近くの中学校に行って「議会のトップから連絡があったと思うが、今度の卒業式には招待してくれるのだろうか」と言い、校長が「招待者には案内を発送しており、間に合わない」と応えたところ、その議員は「招待できないということは、学校に何かやましいところがあるのではないか。うちの会派が一番大きな会派だから徹底的に調べるぞ」と、恐喝まがいの言葉を発したそうです。

私は、この話を聞いて校長に「脅迫で警察に届けたら」と話しましたが、校長は「子供達のことを考えたら、それは難しい」と悔しさをかみ殺した返事でした。本当は「招待されるような仕事をしたら」という気持ちだったのではと思います。

議員として全く恥ずかしい言動です。(登場人物はすべて当時)

一応確認するために「学校行事に市議会議員を招待することについて、各学校にどのような指導をしているのか」質問しました。

→学校教育部長の答弁

学校行事にご招待し、学校の現状と子供達の成長をご覧いただくように各学校に働きかけています。しかし、それぞれの地域の実情やこれまでの慣行があることから、招待者の決定は各校長の判断に委ねています。

②スクールガードの方々の表彰について

登下校する子供達の見守りを毎日してくれているのがスクールガードの方々です。

ある方から「長年スクールガードをしている方を表彰してもらいたいと教育委員会に話をしたら『登録団体の表彰はできるが個人表彰はしていない』と言われた。なんとか個人表彰できないか」と言われ、教育委員会に聞くことにしました。



そこで「個人表彰できない理由は『スクールガードは2名以上の団体に登録をお願いしている』かららしいが、対象者が多くなっても、個人個人に感謝の気持ちを表すべきではないか」と質問しました。

→学校教育部長の答弁

個人の方々については、各学校において、全校集会で感謝状の贈呈式を行ったり、同時にスクールガードの皆様を紹介を行う等、学校毎に児童との交流を行い感謝の意を伝えています。今後、表彰に向けての課題を整理し、表彰基準の見直しも含め、より良い方策を検討していきます。

これからは5年以上スクールガードをしている等の条件を満たした方々が「教育長表彰」を受けられることになると思います。

《問題の正解》

1. ①受けた。「こうむる」は「被る」と書き、意味の繰り返しになってしまう。
2. ①いやが上にも ◇いやが上にも＝なおその上に。いやが応でも＝いやでもなんでも。

(株式会社サリオ発行の「知ってますか」より)